

広報かねやま

# KANEYAMA



August

8

2022

No. 716

● COVER

まだまだ現役！

老人クラブ50周年グラウンドゴルフ大会



あなたが欲しい情報をお届け！

# 金山町公式 LINEアカウント

## 友だち 募集中！

金山町公式LINEアカウントが新しくなりました！この機会にぜひお友だち登録をお願いします。

### ●受信設定で欲しい情報を選択！



1タブ目の基本メニューの中から、受信設定(アンケート回答)をすることで、あなたが欲しい情報をLINEから受け取ることができます。友だち追加後は、まず始めにアンケートにご協力ください。

#### 選択可能項目

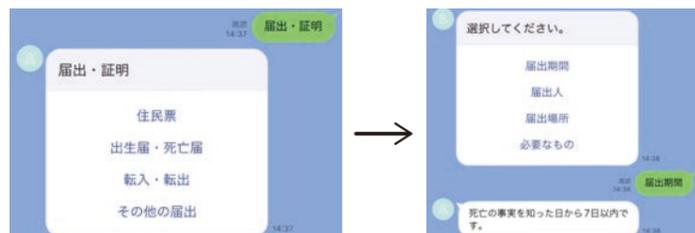
- イベント
- 税金
- 子育て
- 防災
- 健診・健康
- 広報紙
- お知らせ全て

また、町のホームページや、子育て支援メニュー、防災情報等をLINEから確認することができます。

### ●しらべるメニューからチャットボットが起動します！



2タブ目のしらべるでは、知りたい情報を選択すると、チャットボットが起動します。選択肢の中から情報を選ぶことができます。



### ●ごみの分別種類が確認できます！

トークルームで捨てたいごみの名称を入力すると、ごみの分別種類を確認することができます。

- ・金山町公式LINEからのお知らせ等を受け取るには、LINEアプリへのアカウント登録が必要です。
- ・金山町公式LINEは、情報の発信を主な目的とするため、原則として利用者の皆さんからのコメントに対し、個別の対応は行いませんのでご理解くださいますようお願いいたします。
- ・運用方針などは、町ホームページをご覧ください。

担当 役場総務課 広報情報係  
☎29-5601(直通)

### ●友だち登録はこちらから

#### QRコードで登録

QRコードを読み込み、追加ボタンを押して登録



#### アプリ内で検索

LINEアプリから「山形県金山町」、または下記IDで検索

LINE ID

@kaneyamatown

▼防災情報やイベント情報など、町からの行政情報をメールで受け取ることができます。



登録はこちらから！

### ■ も く じ ■ Contents

- P3 ◆町公式LINEアカウントがリニューアル！
- P4 ◆知事と若者の地域創生ミーティング IN 金山
- P8 ◆町政NEWS
- P10 ◆まちのわだい
- P12 ◆「歩こうイベント春」結果発表！
- P14 ◆ほっとクリニック・交通安全コラム わたしと金山
- P16 ◆おしらせ掲載版
- P18 ◆図書室だより・集落支援員通信 東京金山会通信・ぶんげい
- P20 ◆Photo Snap

### 8月行事予定表

1(月)	とこみどりウォーク夏(～14まで)
2(火)	ブックスタート 乳児健診
3(水)	
4(木)	
5(金)	離乳食講座 心配ごと相談 行政相談
6(土)	男性ドック健診
7(日)	Kitokitoトラベル
8(月)	女性ドック健診
9(火)	1・2歳児歯科健診 就学時健診
10(水)	すこやか相談
11(木)	
12(金)	
13(土)	
14(日)	金山町二十歳を祝う会
15(月)	金山まつり
16(火)	納涼花火大会 リトミック教室
17(水)	総合健診 就学時健診
18(木)	ベビーマッサージ教室
19(金)	
20(土)	プレベビーマッサージ教室
21(日)	
22(月)	心の健康相談
23(火)	
24(水)	読み聞かせ・お話し会 すこやか相談
25(木)	心配ごと相談
26(金)	
27(土)	マタニティ教室
28(日)	
29(月)	
30(火)	
31(水)	

### = 今月の表紙 =



7月5日、きららクラブ金山(小野寺賢一会長)の「グラウンドゴルフ交流事業」が行われ、老人クラブ会員50名が参加しました。太陽がジリジリと照りつけるなか、会員同士声を掛け合いながらグラウンドゴルフを楽しむ姿がみられました。

0120(279)338 ※24時間対応

9月10日～9月17日は  
自殺予防週間です。  
1人で抱え込まず  
相談しましょう。

SOS  
心が付いて  
心の不調

8・9月の健康標語

# 知事と若者の 地域創生ミーティング

## IN 金山町



吉村美栄子山形県知事

県民の方々や市町村との対話をなにより重視する吉村知事。開会に先立ち吉村知事が「現役世代の若者がどう感じ、何を考えているのか、これからどうしていきたいのかを聞き、皆さんと、そして佐藤町長と一緒に地域を発展していきたいという想いでいる。シナリオなしで感じていることを正直に聞かせていただきたい」とあいさつされ、続いて、佐藤町長が「新型コロナウイルスの影響で、延期を重ね、本日待ちに待った開催となった。今年1月に20歳以上の町民全員に配布し、実施した町づくりアンケートでは、回収率が80・6%となり、回収率の高さとともに、町づくりへの関心の高さをひしひしと感



佐藤英司金山町長

じた。高校生から40代まで、幅広い若者の皆さんのお話しを拝聴できる貴重な機会を大切にしたい」とあいさつ。参加者の緊張も少しほぐれたところでミーティングがスタートしました。

「介護の話だけでなく、今日集まった皆さんのお話しを聞けることを楽しみにきた」と話すのは、特別養護老人ホームで生活相談員として働く丹亮太郎さん。大学進学で金山を離れ、就職時に金山に戻り、社会人経験は5年目です。地元就職を後押ししたのは、大学進学と同時に奨学金を町から借りられたことや、就職について考えている時に県の



若者定着奨学金の制度を知ったことから。そんな丹さんが感じているのは、「同年代が少ないこと」そして「福祉分野の担い手不足」。地元に残り中高生に福祉の仕事を身近に感じてもらえるように、インターンシップや職業体験、地域のイベントに積極的に参加しています。

「吉村知事とお会いすることを楽しみにしてきた」と笑顔で話すのは、金山町地域おこし協力隊の本間真生さん。出身は新潟市。東北芸術工科大学を卒業し、令和2年に金山町地域おこし協力隊として着任しました。本間さんのミッションは金山のファンを増やすこと。地元の方が当たり前だと思っていること、移住してきた本間さんにとっては全てが新鮮で面白いもの。当たり前前だと皆さんが思っているものを、デザインを通して発信できればと「やんばい」の発行に力を入れています。2年目に突入した今年度、「空き家を改修してコミュニティ

## 地域創生

7月7日、吉村美栄子県知事が金山町を訪れ、「知事と若者の地域創生ミーティング」を開催しました。これは、若者の豊かな発想や行動力を地域づくりに活かしていくため、知事が市町村に赴き、若者が力を発揮できる環境づくりや地域課題、定住促進、地域の元氣創出策について、若者と膝を突き合わせて対話を行い、明日の地域創生を考えることを目的に実施したものです。吉村知事と金山の若者が対話するのは、平成29年度以来2回目。

金山で日々を暮らし、働く若者たちの声を届けます。

スペースやシェアハウスをしたい」と意気込みますが、様々な課題も。「アパートのように間取りを見たいと思っても、空き家は持ち主の親戚に連絡を取ったり、活用法をしっかりと説明したりなど、見学するまでのハードルが高い」と悩みます。町内の同世代と交流を深めながら、他愛もない話をする場所があればいいと強く感じつつ、繋がる仕組みを模索している最中です。実家の料亭で調理をしている星川希里子さん。「調理の仕事にまい進してきた。料理はやればやるほど課題が出てくる」と力強く話します。「生き物の命をもらっているという日々感じている。上達する上で大切なスキルはやはり都会でないと学べない」と話しますが、地元金山でこそ学べることも。食材を育てる農家の方とお話ししたり熊の解体を見学させてもらったりと、生産者の方と距離が近く、「調理をするうえで一番大切なところを間近で勉強できる良い

# 知事と若者の地域創生ミーティング

環境」だと話します。また「住み続けることもとても大切だけれど、一度町外に出て、戻ってきて生活できる環境があれば、手に職を持った人達も金山に残るのではないかと話します。」

今回の参加者、唯一の高校生である栗田七虹さん。学校生活はもちろんのこと、ボランティアサークルSUGースターズでは医療従事者の方たちへのガウンの制作と、こみどりマラソン大会でのスタッフなど、精力的に活動しています。また、観光協会とコラボしたお土産の開発や町の魅力化を考えており、「活動を通して少しでも町の支えになれば」と話します。たくさんさんの活動の中で気づいたことも。「金山校は地域に根付いた高校で、地域の方と接する機会がとて多い。話していると大人と高校生が考えていることには相違があると感じる。だからこそ一緒に活動して活動することが大切。模擬議事をこれからも続けて欲しい」と話します。

場でも人材が必要だった。ここ10年で機械化が進んできた」と話します。また、中高生の職業体験では、子どもたちが楽しそうに、また難しくうに仕事を体験する姿をみて、自分たちも初心にかえる大切な時間だと感じているそう。現在もお建設業界では事故の発生が多い現状にあると話しますが「様々な企業努力を行い、一人ひとりが働きやすい環境を整えている」と話してくれました。

自己紹介と活動紹介を終え、吉村知事から参加者に質問が。調理師という仕事柄、命をもらうことに罪悪感があると話す星川さんには、草木染めが趣味だった当時のことをお話しされながら、「命をもらわなければ死んでしまう。悩みながら成長していく星川さんを応援する」とアドバイス。続いて「冬期間は別地域に農業をしに行くことはどう思うか」と質問。柿崎さ

い」と話します。

「中山間地農業について知事とお話しできた」と参加してくださった柿崎さん。家族経営だった農業を法人化し、規模を拡大。地域農業の受け皿として、雇用を創出したいと意気込みます。しかし課題も多くあるのが現状。「田んぼが小さく、トラクターやコンバインの効率的な稼働が難しい。出来る限りの圃場整備を行うことが第一歩。中山間地だからしょうがないと現状維持を受け入れれば衰退していく」と農業の未来を危惧します。「出来る限りの作業効率を上げていくために個々でも圃場を整備するなど一生懸命取り組んでいる」と力強く話します。

新庄市の会社で働く高橋良平さん。高速道路の建設にあり、「金山が旅行者の目的地になれば、町内の賑わい創出が出来るのでは」と道の駅建設について提案。また「災害時や有事の際、年配の方が作業をすることが多い」と若

人は「SNSで他地域の農家と情報交換することも増えた。しかし交流を含め新しいことを受け入れることに抵抗があるのが現状」と話します。栗田さんからは「学校を卒業後も金山に住み続けたい。金山が好きだ」と希望ある声も。本間さんが金山のいいところは「活動を後押ししてくれるところ」として「季節ごとにアクティビティがあること」と話します。「遊びの達人」がたくさんいることは町の大きなPRポイントだとポジティブな意見を出します。「アパルトがあれば」と話す庄司さんには「単身者用の住宅が少ない現状がある」と回答する佐藤町長。「本間さんがいうような空き家でシェアハウスなど様々な方法があるので」と知事がアドバイス。丹さんは「子どもと高齢者の交流が深い町だと感じている。金山で最後を過ごしたいというような方たちの支援をしていきたい」と話します。その他、たくさんさんのテーマで活発

者の力不足を感じています。

「そもそも土砂崩れや洪水が起きないような対応策があれば安心して過ごせると安心して暮らせる未来を望みます。」

「高校卒業後仙台市で暮らし、地元に戻ってきた。子どもたちには、金山の豊かな自然にたくさん触れてほしい」と話すのは、認定こども園めぐたまで保育士として働く庄司怜音さん。町にはブランコや滑り台のある公園はたくさんあると話すと、「もっとたくさんさんの遊具があり金山に馴染んだ公園があれば」と期待します。さらに、若者が出て行ってしまふ理由には「交通手段の少なさ、移動時間がかかる」など不便さが際立っているのではないかと話し、働く場所・気軽に住めるアパルトがあればと感じているそうです。

白岩土木建築株式会社に入社して22年、現在は管理職として働く松田薫さん。「入社した当時は重労働。どこの現場でも意見が出され、名残惜しくもミーティングは終了時間。結びに、吉村知事は「たくさんさんの話が聞いて良かった。それぞれの想いを持って生活されている皆さんの話を聞いて、どう実現できるか、支えられるかを考えていく。また、今日参加された皆さんが繋がってけると嬉しく思う。コロナ禍ではあるが心の繋がりを大切にこれからも頑張りたい」と話され、今後の活躍に期待されています。佐藤町長は、「今日のミーティングでは、明るい展望がみえた。町の素材はとも価値があるものと気付かされ、皆さんから明るい気持ちでいただいた。貴重な意見をいただき感謝したい」と締めくくりました。

この日、吉村知事と佐藤町長に自分の想いや考えを伝え、意見を交わした皆さん。まっすぐな想いはこれからも持ち続けてほしいと願います。金山の未来を担う全ての皆さんを応援しています。



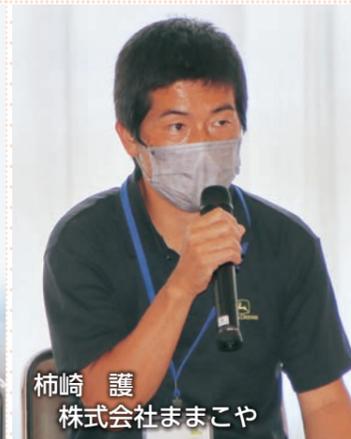
松田 薫  
白岩土木建築株式会社



庄司 怜音  
認定こども園「めぐたま」



高橋 良平  
山形航空電子株式会社



柿崎 護  
株式会社ままこや



栗田 七虹  
新庄南高金山校 生徒会長



星川 希里子  
割烹「栄屋」調理師



本間 真生  
金山町地域おこし協力隊



丹 亮太郎  
社会福祉法人金山厚生会  
特別養護老人ホーム「みすぎ荘」

▼①②星川建設・星輪は町道のカーブミラー磨きなどに加え、十日町の山車小屋を設置  
 ③白岩土木建築は白山神社の参道やお宮周辺をきれいに整備



夏季安全大会にあわせて、町内の建設業各社が、清掃や草刈りなどのボランティア活動を実施しました。

星川建設(株)・(有)星輪は7月2日に、白岩土木建築(株)は7月1日に、それぞれ実施。各社とも「普段からお世話になっている地域に恩返ししたい」という思いから始まった活動です。

よく利用する道路脇の清掃や会社近辺の草刈りなどのほか、星川建設(株)・(有)星輪では、金山まつりを盛り上げるために、若連の負担を少しでも減らしたいと、十日町地区の山車小屋設置と解体のボランティアも実施されています。白岩土木建築(株)は、白山神社周辺を綺麗に整備。町内の美化になることはもちろん、町の活性化にもつながるボランティア活動。各社ともに「社会貢献として、これからも継続して活動していきたい」と話していました。

## 建

建設業各社がボランティア活動「お世話になっている地域に恩返しを」

## 交

交通安全母の会が一人暮らし世帯を訪問  
 交通安全と防犯の啓発のために

町交通安全母の会が主催する「一人暮らし高齢者世帯訪問」が7月6日夕方、新庄警察署や町防犯協会、民生委員など関係団体の協力のもと実施されました。

70歳以上で一人暮らしの146世帯を一軒ずつ訪問し、さくらんぼと夜光反射材を配布しました。

星川会長は「県内では高齢者の交通死亡事故が多発しており、特に夜間は注意が必要。また、特殊詐欺など身近にある犯罪に遭わないよう注意喚起していきたい。エアコンを適切に活用し、熱中症にも気を付けて欲しい」と声をかけていました。



▶「どこが危ないのか普段から確認し、避難することの大切さを学んだ」

## 金

山小5年生が防災出前講座を受講  
 災害時を想定し避難訓練を実施

6月22日、金山小の土砂災害避難訓練にあわせて5年生を対象に防災出前講座が開催されました。金山小の校舎の一部は土砂災害警戒区域(イエローゾーン)となっており、児童たちも普段から土砂災害についての知識を身につけることが大切です。講座は山形県砂防・災

害対策課の職員が、土砂災害の映像や模型などを使い土砂災害発生時の仕組みや砂防堰堤などの防災設備を紹介するなどしました。参加した児童は、災害のしくみや危険性を学び、分からないことを積極的に質問するなど土砂災害についての理解を深めました。



▶交通安全を呼びかけながら訪問活動を行った交通安全母の会と団員の皆さん

## 東

京金山会会員と町議会の皆さんが  
 地元金山で交流を深める

6月30日、東京金山会の会員と町議会が「蛍を見る会」と題してシーエネスハムで交流を深めました。6月19日には町議会が東京金山会総会「ふるさとを語る会」に出席し、東京都で会員の皆さんとたくさん対話してきました。

今回は、東京金山会の会

員が久しぶりに地元金山に帰省したこと、シーズンを迎えた蛍の鑑賞と、地元金山の料理でもてなしました。温かい雰囲気の中で、思い出話しに花を咲かせました。参加した皆さんは「今後も交流を重ねよりよい関係を作っていききたい」と話してくれました。



▶交流会に参加した東京金山会の会員の皆さんと町議会議員の皆さん

## 犯

罪や非行のない明るい社会を目指して  
 保護司が内閣総理大臣のメッセージを伝達

7月1日から31日にかけて「第72回社会を明るくする運動」が実施されました。

犯罪のない社会を目指すこの運動の活動初日である、7月1日には、町の保護司4名が佐藤町長を訪問。運動への協力依頼とともに「犯罪や非行からの立ち直りに取り組む人たちを再び地域に受け入れ、仕事や居場所を確保することが重要だ」といった内閣総理大臣からのメッセージを伝達しました。



▶金山中を訪問し活動の意義を伝えた保護司の皆さんと高橋校長先生、鈴木生徒会長

その後、町内各所を訪問し、のぼり旗や看板設置等の活動を実施。金山中では、保護司の活動について説明するとともに、運動の理解を深めてもらうために、保護司会から3年生の皆さんに手帳とボールペンを贈呈。代表して生徒会長の鈴木暖生さんに手渡しました。

第72回社会を明るくする運動 #生きづらさを生きていく

すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深めそれぞれの立場で力を合わせる事が大切です。生きづらさに寄り添い、立ち直りを支援する方法は様々です。

- 理解を深め見守る
- 寄附で応援する
- イベントに参加する
- 立ち直りを支援する担い手になる

立ち直りを支援する輪にぜひ参加してみませんか。

【担当】 役場健康福祉課福祉係  
 ☎ 2915613

## で

ん六が落花生の草取り作業を実施  
 町と農業交流を図る

7月16日、(株)でん六の社員とその家族など、計32人の皆さんが、町新産地開発協議会の落花生畑の草取り作業などを行いました。今回の活動は、実際に金山町の交流を通し町の産業振興にどのように関わっていくかを考えるために企画され

たもの。草取り以外にも、にらやズッキーニの収穫体験、ピーナッツペーストの加工体験を行い、終了後は、落花生など地元産品を使った昼食を味わいました。今回の農業体験は大変好評いただき、参加者からは「また参加したい」という声が上がりました。



▶落花生の草取りや野菜の収穫体験に参加した皆さん

## 祝！矢口勝義さんが100歳

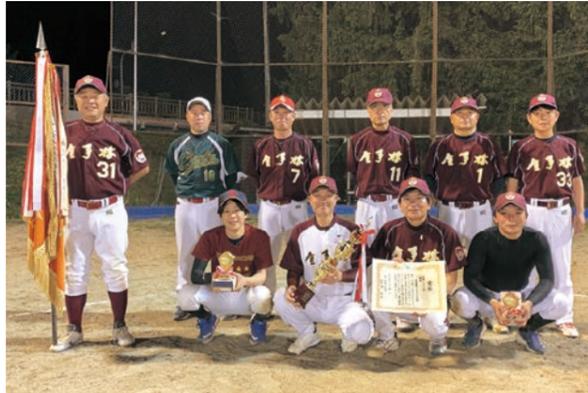
これからもお元気で過ごしてください

矢口勝義さん(宮)が、6月29日に記念すべき100歳の誕生日を迎えられ、佐藤町長からご本人に賀詞やお祝い金が贈呈されました。勝義さんの元気の秘訣は毎日3食をしっかり食べ、家の周りの軽仕事で身体を動かすこと。ご家族も「しゃきしゃきと自分のことは何でもする」と嬉しそうに教えてくださいました。これからも健康に留意され長生きしてください。ご長寿おめでとうございます。



▲ご家族に囲まれ節目の日を迎えた勝義さん

▼5年ぶりの優勝に笑顔を見せる金多樓ゴールデンイーグルスの皆さん



## 金多樓ゴールデンイーグルス 5年ぶりの優勝を飾る！

6月23日から7月5日に、金山町野球連盟(丹正之会長)主催の第115回社会人野球大会(職場・クラブチームの部)が開催され、金多樓ゴールデンイーグルスが5年ぶり5度目の優勝を飾りました。今大会で最優秀選手賞：佐藤康平さん(十日町)、敢闘賞：阿部英翔さん(荒屋)、打撃賞：阿部紘己さん(片貝)が受賞しました。おめでとうございます。116回大会(地区の部)は10月上旬の開催を予定しています。



▲踊りや太鼓、歌、コーラスなどたくさんの方が出演し、感謝の気持ちを込めてステージを披露した

# まちのわだい



身近なわだい、お寄せください。  
総務課 広報情報係 ☎29-5601

## 金山町芸術文化協会 ありがとう・さよならステージを開催

中央公民館が農村環境改善センターに移転することから、活動の拠点であった中央公民館に「ありがとう」の気持ちを伝えたいと、芸術文化協会の役員を中心に「感謝の集い」を企画し、6月11日に「ありがとう・さよならステージ」を開催しました。また、中央公民館1階ロビーでは、華道、パッチワーク、俳句、写真の作品展示も行われ、芸術文化協会の会員一同で最後に素敵な催しを開催することが出来ました。

## 金山の特産品 メープルソフトはいかが？



様々な職場での体験を通して、働くことの楽しさや大変さを学ぶ中高生インターンシップ。今年は「メープルソフト」を取材してもらいました。事前に聞きたいことを整理して、シェーネスハイム金山のスタッフさんに質問する姿はとても様になっていました。中高生が実際にメープルソフトを試食して、感じた感想と商品のアピールポイントを掲載します。広報体験、お疲れ様でした！



メープルソフトは、他で食べるソフトクリームと違って甘さの後からメープルシロップの風味がして何度食べてもおいしい。元々は子供や女性をターゲットとして作ったのかもしれないが今では年代、性別問わず人気の商品だなと思った。  
新庄南高金山校：松田 都(2年)



匂いがメープルだった。なめらかだった。マルコの蔵とグリーンバレー神室の2つで販売しているのがいいと思った。金山に来たらメープルでシメープル！  
金山中：三上 琉(2年)



メープルソフトを実際に食べてみてメープルの風味がして美味しかった。メープル「ふうろ」も試食させてもらって、それだけでは味が薄いと思ったけどソフトクリームが甘いので相性がいいと思った。  
金山中：阿部優翔(2年)



メープルソフトは普通のソフトクリームとは別の甘味がありソフトクリームの甘味の後にはメープルの甘味がさらにきて凄く美味しかった。コーンとカップの2種類があり好みにあわせて選ぶことができ凄くいいと思った。  
金山中：笹原涼平(2年)

## インターンシップで 広報記者体験！

## 60年に一度の御開帳 安沢地区「稲荷大明神」

安沢地区にある「稲荷大明神」の60年に一度の御開帳が、7月16日行われました。稲荷大明神は古くから稲穂の神、豊穰の神として安沢地区の方から親しまれており、例大祭には地区住民が多数参加しました。御開帳により御神体を確認し、これからも地区の平和と安全を山裾の高台から見守り続け、よりよい方向に導いていただけるようにとご祈禱していました。



▲御開帳の例大祭に参加した安沢地区の皆さん

▼手間暇かけて育てたさくらんぼの受賞を喜ぶ阿部さん



## 阿部豊春さんのさくらんぼ 「最優秀賞」を受賞

阿部豊春さん(荒屋)が育てるさくらんぼ「佐藤錦」が、令和4年度もがみさくらんぼ品評会で最高賞の「最優秀賞」を受賞しました。阿部さんは「最優秀賞を目指していたので念願叶ってとても嬉しい。今年は全体的に粒が大きく、色も濃く出来た。購入してくれた方からのおいしいの声がやりがい。これからもおいしいさくらんぼを作りたい」と嬉しそうに話してくれました。

1週間で  
どれだけ楽しく  
たくさん  
歩けるか!

結果発表!

目標歩数をクリアしていますが、健康を意識して歩く人を増やすことを目的とします。

今回の平均歩数 **8,494** 歩/日  
 町の目標 **8,000** 歩  
 今回の参加者 **153** 人

金山町では、糖尿病・高血圧の方が多く、脳梗塞を患われる方が県全体と比較しても2割増しとなっています。これらを改善するために、重点事業として課を超えたプロジェクトチームを結成して「町民の健康づくり」に取り組んでいます。3本の柱として、①減塩対策、②町の健診体制の強化、③ウォーキングイベントに取り組んでいます。健康に気を配る生活が根付き、いつまでも元気に暮らせる町を目指します。

「歩く」ということが健康に良いイメージを持たれている方は多いと思います。しかし、健康に対してどのように効果があるのか？または、どれだけ歩くべきなのか？など、「正しく歩く」ということを理解している方は少ないのではないのでしょうか。

町と金山健康ふれあいスポーツクラブでは、町民のみならず健康でしあわせな暮らしをおくってもらうために、日常生活に「運動習慣」が定着することを目指しています。みなさんの健康意識が向上することにより、将来的に病いやケガによる寝たきりや、施設に入所する方が減ること、保険料などの負担軽減につながる、町にとっても良い効果が生まれると考えています。

令和4年度は健康寿命延伸のために重点事業として取り組んでいます。

来月に病いやケガによる寝たきりや、施設に入所する方が減ること、保険料などの負担軽減につながる、町にとっても良い効果が生まれると考えています。

令和4年度は健康寿命延伸のために重点事業として取り組んでいます。

病気を予防するカギとなるのが、「歩数」の量と、「活動強度」の質となります。1日8000歩で、その内の速歩き20分が歩き方の黄金律であるという内容でした。

歩くことの大切さを学び、6月6日から12日までの1週間で、総勢153名にご参加いただき、「とこみどりウォーク春の部」を開催しました。1人で歩くのはなかなか進まない、不安だという方のために、プチウォーキングイベントを企画し、早朝、日中、夜、様々な時間帯や場所でもルディックウォーキングを実施しました。たくさんの方にご参加いただきありがとうございます。

「とこみどりウォーク夏の部」は、8月1日から14日までの2週間で開催しています。夏休み期間ですので、小中学生も参加可能です。「今日は何歩歩いた?」「夕涼みしながら少し歩いてこない?」と、家族や友だちと日常的な話題になるようにご参加してみてください。

◎講師プロフィール  
 東京都健康長寿医療センター研究所運動科学研究室長。1962年、群馬県中之条町生まれ。筑波大学卒業。トロント大学大学院医学系研究科博士課程修了、医学博士取得。群馬県中之条町に住む65歳以上の全住民5000人を対象に、20年以上にわたり、身体活動と病気の関係についての調査を実施(中之条研究)。そこから導き出された「病気になるない歩き方の黄金律」は、世界中から「奇跡の研究」「中之条の奇跡」と称賛を浴びるほどの画期的な成果をもたらした。高齢者の運動処方ガイドラインの作成に関する研究に従事し、国家的・国際的プロジェクトに主要メンバーとして関わっている。



東京都健康長寿医療センター研究所 青柳 幸利氏



6月5日(日)に青柳幸利氏(東京都健康長寿医療センター研究所)を講師に招き、健康に良いウォーキングと悪いウォーキングなどについて、具体的な研究結果を基にご教示いただきました。講演会終了後には、町内中心部をめぐるノルディックウォーキングを行いました。

とこみどりウォーク プチイベント を開催しました!

荒屋 ツアー



6月8日  
 荒屋地区を中心とした参加者の方々と約4000歩、30分程度のウォーキングを行いました! 時期的に雨天の多い季節で、気分も沈みがちですが地域の方と交流し、元気になることができました!

ナイトウォーク



6月6日  
 中央公民館を中心に約4000歩、30分程度のナイトウォーキング! 雨天での活動となりましたが安全に十分注意してウォーキングできました! とこみどりウォーク初日は雨のスタートとなりました。歩きながら沢山のお話をして、ウォーキング終了後には、皆さんに歩くことに高い関心を持っていただきました。

板橋 ツアー



6月9日  
 板橋地区を中心とした参加者の方々と、約6000歩、50分程度のウォーキングを行いました! 天候にも恵まれ沢山の参加者と歩くことができました! 荘厳な風景の中を地域の方々と歩くと、思考がシンプルになりとても価値のある時間を体験すること事が出来ました!!

カムロ 早朝ウォーク



6月11日  
 早朝6:00に集合し、カムロスキー場を出発して約7,000歩の50分程度の早朝ウォーキングを行いました!! 金山町スポーツ推進委員会のご協力のもと、有屋地区の小中学生や高齢者の方が早朝ウォーキングに参加。みんながフレッシュな気持ちで1日をスタート。

開催中!  
 とこみどりウォーク夏の部  
**SUMMER WALK**  
 8/1(月)~14(日)の2週間

Let's WALK

SNSで情報発信中!

Instagram @kaneyama.furesupo

Twitter @fureaisc2002

団体部門

団体	1日あたり
金山小学校教職員 [11人参加]	11,580歩
team みずぎ荘 [11人参加]	10,405歩
チーム金山社協 [8人参加]	9,609歩
金山町教育委員会 [14人参加]	9,142歩
フィンランド [6人参加]	8,935歩
金山町スポーツ推進委員会 [10人参加]	8,704歩
金山町総合政策課 [6人参加]	8,313歩
三寿会(下向地区老人クラブ) [7人参加]	8,057歩
金山スポ少XC保護者会 [18人参加]	7,847歩
荘内銀行金山支店 [5人参加]	7,688歩
ポストマン [6人参加]	7,150歩
しんきん金山 [6人参加]	7,462歩
金山町健康福祉課 [12人参加]	5,872歩
CZ8 [8人参加]	4,556歩

個人部門

年代	1日あたり	1週間合計
50代の部		
沼澤真理子さん(舟形町)	21,668歩	151,676歩
半田裕信さん(新庄市)	15,210歩	106,471歩
須藤寿夫さん(七日町)	12,976歩	90,834歩
60代の部		
栗田静夫さん(下中田)	16,370歩	114,591歩
須藤信一さん(榑台)	16,184歩	113,288歩
佐藤英司さん(七日町)	15,940歩	111,581歩
70代以上の部		
マルゴさん(山崎)	11,141歩	77,985歩
長倉カツミさん(福沢)	10,019歩	70,132歩
つねちゃんさん(上中田)	8,659歩	60,610歩

年代	1日あたり	1週間合計
20代以下の部		
佐藤亮さん(羽場)	15,438歩	108,068歩
須賀天音さん(山崎)	14,461歩	101,227歩
丹亮太郎さん(福沢)	14,009歩	98,060歩
30代の部		
金山スポ少XC監督さん(七日町)	14,331歩	100,317歩
栗田海平さん(十日町)	14,175歩	99,225歩
早坂卓也さん(七日町)	13,765歩	96,353歩
40代の部		
こりらくまさん(漆野)	14,060歩	98,418歩
小野寺友美さん(羽場)	13,676歩	95,731歩
天口菜つみさん(三枝)	13,552歩	94,861歩

※ご希望のあった方はニックネームで掲載しています。

問い合わせ ◎ 金山健康ふれあいスポーツクラブ事務局 (金山町中央公民館内) TEL.0233-52-2902 FAX.0233-52-2903

痛みについて考えたこと

町立金山診療所  
 疼痛外来嘱託医 東郷ひろみ

り、長引いたりするとかえって人体に悪影響を及ぼします。例えば痛くて血圧が上がったり、痛みのストレスで精神的に参ってしまったり、痛くて動かせないうために、関節が拘縮してしまったり…。

痛みを和らげるのに役立つのが、鎮痛薬。まず使うのは消炎鎮痛薬（アスピリン、ロキソニン、セレコックスなど）で、それよりも強い痛みには、弱オピオイド系鎮痛薬（トラマドール、コデインなど）、そしてより強い場合には、強オピオイド系鎮痛薬（モルヒネ、オキシコドンなど）が用いられます。

強オピオイドは癌性疼痛や死ぬ前にだけ使うというのには全くの誤解で、非癌性疼痛の患者さんにも使える薬です。患者さんの痛みの程度、目的とする効果、副作用などを考えながら使うものです。ただ鎮痛薬の効果がない身体表現性疼痛もあり、痛みというものは複雑です。

薬以外にも、身体を温めたりすることや、逆に冷やすと楽になることもあります。身体を温める漢方薬が有用なこともあります。

また不思議なことに、ひどい外傷を受けた人なのに苦痛表情のない穏やかな顔をしていたり、長距離走後疲れてヘトヘトなのに笑顔でいられるランナーズハイ。これらは、いわゆる脳内麻薬と言われる内因性のモルヒネ様物質、エンドルフィンが体内に分泌されているからと言われています。モルヒネはアヘンから抽出され、アヘンは数千年前から痛みを和らげることで知られています。痛みのある人が、医師の指導の下に使う場合、モルヒネは安全性の高い薬であり、麻薬中毒になることはありません。痛みがないのに多幸感を求めて使う場合に麻薬中毒（依存症）が起きるのです。



町立金山診療所  
 ☎52-2915

ーわたしと金山ー No.11  
 林 寛治

めばえ幼稚園との出会い

1974年7月末に7年4か月修行した吉村順三設計事務所を退職しました。妻アメリカと1歳半過ぎの息子太郎は、一足先にフランスに里帰りしておりました。

私は一級建築士事務所登録を済ませ、父の家の2階に住んでいた弟夫婦に私の家の管理を頼んで出国し、8月上旬にパリの妻子と合流しました。

アメリカとは日本で知り合い、結婚2年目にはこどもが生まれていたので、彼女の年離れた母や姉と3人の兄たち家族に、私は初見参りました。

アメリカの郷里はパリから南へ約400kmの丘陵地帯にあり、東京・金山間と同じ様な距離感だったと思います。8月でもカラッとした穏やかな風景でした。第二次大戦中は最も激しい対独レジスタンス地域だったそうです。

10日間ほどの滞在予定だったこともあり、パリからのレンタカーFATSOUで隣の州オーベルニュ・ロマネスク教会など4日間1人で回ったりしました、タイヤ

とガイドブックで知られるミシュランの本拠地クレルモン・フェランや、サンティアゴ巡礼の出発点の一つでもあるル・ピュイなどと、その周辺巡りをしました。幼児を姉夫婦に頼み、イタリアにも妻と2人で足を延ばし、旧事務所のボスや友人たちとも交流して4か月近くで帰国しました。私にはこれまでの最後の長期フランス滞在でした。

1974年11月末ころだったろうか。金山町長2期目の岸宏一君から電話を受けました。町で幼稚園を誘致したいので、敷地を見せてくれ、という話で、日を置いて、千葉県我孫子市のめばえ幼稚園に井上園長ご夫妻を訪ねるので、同行しないか？という打診でした。

こちらは、勿論喜んでその日に同行しました。役場の皆さんは、この辺の岸町長の言い回しの雰囲気をご存知かと思えます。恐らく幼稚園を誘致することの、内容・手続きをしっかりと、企画・計画のスタート段階から、設計実務の専門家に聞かせ・見せた上で、町長自身の企画政策の裏付けにすべきと考えたのでしょう。

めばえ幼稚園本舎は、多くの子どもたちで、賑やかだったという印象を持ちました。



①右端から3軒までが父親の家、裏側がDeGeorgeの家、中央が妻の家、左側が2階兄弟の部屋。

②家の先に見える牧草地、近隣牧畜民の牛放牧状況。

交通安全コラム 第5回  
 夏休みやお盆で移動が多くなる時期、交通安全を守り、安全な運転で事故を防ぎましょう！

例年になく早々の梅雨明けで、海や川、レジャー施設に足を運ぶ機会が多くなっているのではないのでしょうか。また、間もなくお盆の時期となり、遠方から帰省する家族や親戚を迎える方も多いのではないのでしょうか？皆さんもご存じのとおり、夏、特にお盆は交通量が大幅に増加します。警察庁によると、2021年の8月7日から15日の間で、交通事故により亡くなった方は全国で43人でした。また、この時期は夜に出歩く人も増え、暗い道を歩いていた際に交通事故に巻き込まれたという事故も後を絶ちません。

区間	死者数
R3	43人
R2	56人
R1	66人
H30	86人
H29	106人

大切な家族が交通事故に遭わないようにするために、運転手、歩行者、家族など、それぞれが気を付け、楽しい夏休みにしましょう！

- ◇事故に遭わないために◇
- ドライバー
    - ・無理のない、時間に余裕を持ったスケジュールで移動しましょう。
    - ・気温が高い日は、体力や集中力が著しく消耗します。疲れる前に休憩を取りましょう。
    - ・運転を代わることが出来る人がいれば、こまめに交代しましょう。
  - 歩行者(自転車)
    - ・反射材やライトを持ち歩き、ドライバーに認識されやすい工夫をしましょう。
    - ・交通量が増えます。普段から通っている交差点や道路でも、今一度注意して通行しましょう。

- 家族
  - ・到着が遅いからといってせかしてはいけません。時間と心にゆとりをもって、帰省する家族を待ちましょう。
  - ・交通事故に遭わない、遭わせないために、出かける前に家族に一言声をかけましょう。



最上広域市町村圏事務組合  
職員採用試験のお知らせ

- ▼試験区分 初級行政
- ▼年齢要件 平成11年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方
- ▼試験日 第1次 10月16日(日)  
第2次 11月中旬〜12月上旬
- ▼試験科目 第1次 教養試験、適性検査  
第2次 作文試験、人物試験
- ▼申込受付 9月9日(金)まで
- ▼受験案内 最上広域市町村圏事務組合 総務課で配布。ホームページからもダウンロードできます。

最上広域市町村圏事務組合 総務課  
☎22-12674

もがみ地域での  
出合いを探しませんか

- ▼「もがみの謎めぐり」  
1回目は参加者顔合わせ、2回目は「謎解きゲーム」を行い交流を深めます。
- ▼日時 9月11日(日) 13時〜15時  
9月25日(日) 13時〜16時
- ▼場所 新庄市エコロジーガーデン
- ▼対象 20代〜30代の独身の方
- ▼定員 男性6名、女性6名
- ▼参加費 2,000円
- ▼応募締切 8月31日(水)

最上広域婚活実行委員会  
☎info@yamakaraku.jp



山形県町村会  
職員採用試験のお知らせ

- ▼職種 一般事務(大学卒業程度)
- ▼受験資格 昭和58年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学を卒業した方、普通自動車運転免許証を有する方
- ▼試験日 10月16日(日)
- ▼申込受付 9月22日(木)まで
- ▼受験手続 町村会のホームページはありませので、直接請求か、郵便による請求になります。詳しくはお問い合わせください。

山形県町村会事務局 担当・柏倉  
☎023-1631-5155

排水設備工事責任技術者  
県内統一試験の開催について

- ▼試験日 11月13日(日)  
13時〜15時30分
- ▼場所 協同の社J A研修所
- ▼申込 9月1日(木)〜9月30日(金)
- ▼講習会 参加による講習会は開催しません。希望者にはテキスト・問題集等の資料を送付し自習方式とします。
- ▼受付 役場環境整備課
- ▼役場環境整備課 環境下水道係  
☎29-5629

明るいやまがた  
夏の安全県民運動

- ▼期間 8月21日(日)まで
- ▼夏は長期休暇や暑さによる気のゆるみや疲労、海や川でのレジャーなどから交通事故や水の事故等が多くなり、また、青少年の非行や身近な犯罪等も多くなる傾向にあります。
- ▼重点項目  
◎青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害防止 ◎子どもと高齢者の交通事故防止・飲酒運転の撲滅 ◎海・山・川での事故防止 ◎身近な犯罪等の防止

役場町民税務課 くらし安全係  
☎29-5609

節電にご協力ください

この夏は、東北エリアにおいて「使用される電気の量(需要)」に対して、「発電する電気の量(供給)」の余力が厳しい見通しとなっています。適切な冷房の活用と水分補給などで熱中症にならないように注意しつつ、無理のない範囲でできる限りの節電をお願いします。



法人向け



ご家庭向け

☎0570-1550-1220  
東北電力 カスタマーセンター

今月の納期

- ◆町県民税 第2期
  - ◆国民健康保険料 第2期
  - ◆介護保険料 第2期
  - ◆後期高齢者医療保険料 第2期
- 8月31日(水)まで**  
忘れずに納付しましょう。

自衛隊新庄地域事務所  
☎22-5057

高齢者のための  
生活なんでも相談ダイヤル

- ▼内容 高齢者からの生活全般に関する悩みや困りごとなんでも相談ください。
- ▼相談電話 0120-1391-6029
- ▼生活あんしんネットやまがた ☎0120-1391-6029
- ▼資格 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方
- ▼申込 9月5日(月)まで
- ▼試験日 9月15日(木)〜18日(日)のうち1日

一般曹候補生を募集します

- ▼資格 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方
- ▼申込 9月5日(月)まで
- ▼試験日 9月15日(木)〜18日(日)のうち1日

自衛隊新庄地域事務所  
☎22-5057

金山町地域経済応援商品券 (美杉ちゃん商品券) の発行について

新型コロナウイルス感染症に関する町独自の地域経済対策として「金山町地域経済応援商品券(美杉ちゃん商品券)」を発行し、すべての町民の方に送付します。金山町の元気回復につなげるため、ぜひご利用ください。

- ◆対象者 金山町の住民基本台帳に登録されている方(令和4年7月10日時点)
- ◆商品券の内容 対象者1人あたり**10,000円分**×世帯人数分  
※1冊子、1枚1,000円の商品券が10枚つづりになっています。  
・共通券(9枚) [商品券取扱加盟店全店](#)で使用可能  
・飲食券(1枚) [山形県新型コロナ対策認証制度認証店](#)で使用可能

◆利用期間 **12月31日(土)まで**

- ◆商品券の送付  
・令和4年8月1日(月)から全世帯員分をまとめて「ゆうパック」で順次郵送します(手続等は不要です)。  
・商品券を受け取るには、**対面での押印または署名が必要**となります。  
・配送の状況によって近隣の方と到着日が異なる場合があります。

商品券をえるお店は随時追加・更新されます。  
店頭ポスターや町ホームページをご覧ください。

町HPはこちら



【お問い合わせ】  
役場総合政策課 政策推進係  
☎29-5602

国民年金には免除制度があります

対象：国民年金の保険料の納付が経済的に困難な方

令和4年度の国民年金保険料は月額1万6,590円です。経済的に保険料を納めることが困難な場合は、免除の制度があります。

免除制度は、「**全額免除**」「**一部免除**(4分の3免除・半額免除・4分の1免除)」「**納付猶予**」があります。

免除期間は年金を受け取るために必要な期間として計算されます。例えば全額免除の期間は、保険料を全納した場合と比較して、2分の1の年金額を将来受け取ることができます。

保険料を未納のままにしておくと、万一の際に障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。保険料の免除や納付猶予の申請をすることで、こうした状況を防ぐことができます。

マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルを利用して、国民年金の加入・免除申請などの手続きが可能です。不明な点は、担当までお問い合わせください。

役場町民税務課 住民係  
☎29-5611

金山町事業継続給付金の締切が迫っています

給付上限額：30万円  
申請期限：8月31日(水)まで

「金山町事業継続給付金」の申請期限が迫っています。まだ申請されていない事業者の方は産業課又は商工会まで申請されますようご案内します。

- ◆対象要件  
対象期間内(R4.2月〜4月まで)のいずれかの月間事業収入が、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたことにより、基準期間(H31年〜R3年いずれかの2月〜4月まで)の同じ月と比較して20%以上減少した事業者
- ◆給付金額  
交付対象者が選択した基準期間の月間事業収入の合計額から対象期間の月間事業収入の合計額を差し引いた減少額の半額(給付上限額：30万円)

※**交付回数は1事業者あたり1回**  
詳細はお問い合わせください。  
役場産業課 商工観光係 ☎29-5640  
もがみ北部商工会金山事務所 ☎52-2349



# 東京金山会通信 No.40

東京金山会 広報担当 (藤山善夫)  
☎080-5525-0435  
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

ビルやアスファルトからの照り返しで刺さるような猛暑の東京。土と緑の稜線が爽やかな金山の夏を思い出します。熱中症などには十分気を付けて、夏を乗り切りましょう。

## 「かねやま市」開催しました！

7月2日(土)、東京・荒川区の東京金山会事務所で、初の「かねやま市」を開催。町の関係者のみなさまの全面的なご協力をいただき、無事開催へ漕ぎつけることが出来ました。



毎月最終土曜日に開催しています！引き続き、ご支援のほどよろしくお祈りします。

KDDIの全国的な通信障害の影響で、当日の品物着荷が遅延するトラブルもありましたが、事務所内に設置した「販売ブース」には、金山からの様々な産品が並びました。わらび餅、落花生、あられ...などなど。当日の来訪は7名。次回以降に向けた課題や改善点なども確認ができ、初回開催を無事に終えることが出来ました。

## No.198 「森の子ども図書コーナー」 交流サロンぽすと内



『ありとすいか』  
(たむらしげる/作 絵  
ポプラ社)

ある暑い夏の午後、アリたちはスイカを見つけました。巣に運ぼうと仲間と力を合わせて押しませんが、ぴくともしません。そこで、スコップで少しずつ削り取り、巣の中に運ぶことに。巣はスイカで満杯です。残ったスイカはみんなで食べてお腹もいっぱい。最後に皮は……。巣の中にはチョコレート、ビスケット、キャンディー、チーズなどの食品別の部屋があったり、虫眼鏡で日光を集めて料理していたり。キノコの栽培室があったり、アリー匹一匹が何をしているのか細かく描かれています。こんな感じで毎日頑張っているのかも知れないですね。



はじめての (島本理生) (辻村深月) (宮部みゆき) (森絵都)  
おしゃべりな部屋 (川村元氣) (近藤麻理恵)  
※( )内作者名

## 「図書室だより」 中央公民館内 9:00 ▶ 16:00

「運転者〜未来を変える過去からの使者〜」  
(喜多川泰/デイスカヴァー！  
トゥエンティワン)  
「なんで俺ばかりこんな目に遭っただよ」思わず独り言を言ったその時、目の前に、タクシードライバーの運転手が、それは乗客の「運」を「転」ずるといふ摩訶不思議なタクシードライバー。運は使う・貯めるで表現するもの。ある程度貯まったら使うことができる。何もしてないのにいいことが起こったりしないのよ。」



「教えて！マジカルドクター 病気のこころ、お医者さんのこと」  
(大塚篤司/油沼/丸善出版)  
義務教育に「医療」という科目はありません。子供たちは病気に健康について「考える基礎」がないまま社会に出ることになります。病気になるに？免疫って？予防接種って何のため？標準治療とは？「医療の土台となる考え方」に触れておけば大人になってから困らないのではないのでしょうか。



今月は4冊！

80歳の壁 (和田秀樹)  
マジカルドクター (大塚篤司) (油沼)

## ふんげい

### 金山杉俳句会報 第四六五回

星川 キエ子  
野佛の優し顔撫で梅雨しぐれ  
鉄線花咲きて寡黙の人笑みて  
岸 昭子  
人混みにカサブランカの匂ひあり  
華奢な茎風に揺れるる矢車草  
東の間を西空染めし梅雨夕焼  
老ぬるも心は若し更衣  
高橋 洋子  
久に逢ふ握手は両手夏の蝶  
古民家の通し土間抜け夏燕  
鶏沼 よし子  
豊かなる葉桜揺らす通り雨  
慎ましく水辺に咲きし杜若  
阿部 一代  
栗田 弥超  
老杉の蝉ジリジリと耳朶を焼く  
菊挿して水遣り老の腰伸ばす

### かねやま紅風会

荒屋 阿部 勝子  
葉桜の並木通に風誘ふ  
夏の夜や子猫に鈴のもて遊ぶ  
集会や手造りワイン乾杯す  
菅越 庄司 けみ子  
あやめ園コロナ終息人出かな  
玉簾虹の浮立つ滝しぶき  
幼な子や紅の寶石サクラランボ  
荒屋 関 喜美子  
飛び習ひ青田の虫取る燕の子  
梅雨空けか天を転がす雷の音  
重たげに稔り待たるる栗の花  
菅越 庄司 けみ子  
出羽の里鈍色去らぬ梅雨の天  
象潟や沙羅の花咲く蚶満寺  
しめり梅雨夜泣き椿の言つたへ  
七日町 青柳 キエ子  
凛として踊り納めの夏舞台  
華やかに感謝の集ひ藍の花  
感動を未来につなぐ虹の橋  
七日町 柴田 栖静  
ドシヤ降りの出水恐れる梅雨末期  
涼む夜の出羽の山里螢なく  
不の病ひ畑が気になる夏野菜  
上 阿部 一步

## 暑さに負けず活動中!!



金山町  
集落支援員

集落支援員  
菅 一生

皆さんこんにちは！  
集落支援員の菅です！

金山町民になり、集落支援員として活動して3ヶ月が経過しました。健康体操、ウォーキングイベント、小学生とのスポーツ教室等の活動で町内の様々な場所へ動き回りながら充実した日々を送ることができています。と同時に、競技に対して純粹に向き合っている子どもたちと接することで、今後更に活動環境を充実させて、楽しくスポーツに打ち込ませてあげたいなど感じる日々でもあります。春に開催した「こどもどりウォーク」では、町内各地でイベントと題し、その地区の住民の方々とウォーキングを行いました。その時に各地で荘厳な自然を目の当たりにして、私の出身である最上町の風景や匂いとどこか似ているものを感じました。



子どもたちと一緒にトレーニングしています！



Facebookで活動を発信しています！ぜひチェックしてください！

また、町内の施設や飲食店、私が練習している最中にすれ違った方々と挨拶を交わす事が多く、とても気持ちの良い環境で過ごせているなど日々感じています。  
これまで私が紹介してきた活動により、健康やスポーツを通して地域との関わりや地域同士の結び付きを強くし、皆さんが日々の生活を楽しく笑って元気に生活できるお手伝いをこれから更に行っていきたいと考えています。

Photo Snap



祝祭日には



を掲げましょう



第47回 ところみどりマラソン大会 (7/2 sat)



編集 後記

▼知事と若者の地域創生ミーティングでは、参加された皆さんのお話しをお聞きし、新しい視点で物事を考えるきっかけになり「対話」の重要性を感じました。町でも、町長が直接地区にお伺いする「町づくりフォーラム」を開催しています。開催希望の方はぜひ広報情報係までご連絡ください。

▼観測史上最も早く6月中旬に梅雨が明け、いよいよ夏本番です。こまめな水分補給と適切な冷房の使用で熱中症に気を付けて過ごしましょう。今年はあるかな夏になるのか、楽しみです。

金山町の人口は、5,026人 (6月末現在)

男性	2,472人 (-7)	6月の異動	出生	1人
女性	2,554人 (-3)		死亡	9人
世帯数	1,718世帯		転入	9人
			転出	11人